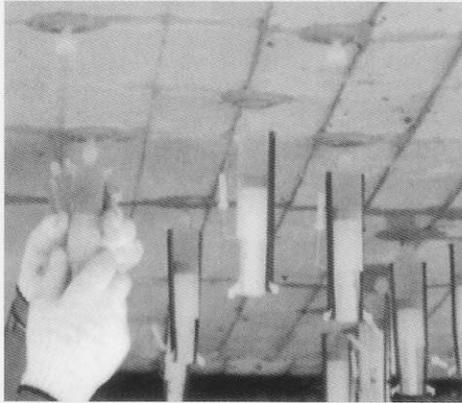


## 自動式低圧樹脂注入工法用・樹脂モルタル用低粘度形エポキシ樹脂



# ボンドE206

- JIS A 6024 〈建築補修用注入エポキシ樹脂〉硬質形(I)低粘度形適合品
- 国土交通省土木補修用エポキシ樹脂注入材1種適合品
- 日本道路公団 構造物施工管理要領表解3-6-1 ひび割れ注入工法用エポキシ樹脂系ひび割れ注入材の品質規格1種適合品

E206は、建築補修用注入エポキシ樹脂規格に適合する、高性能エポキシ樹脂系接着剤で、コンクリート構造物のひび割れや間隙およびタイルの浮きの補修用に開発されました。また、E206をベースとした樹脂モルタルは、耐磨耗、耐衝撃、耐水、耐油、耐薬品性に優れ、コンクリートやモルタルの欠損補修、および工場床、道路、台座など、広い用途に使われています。

E206S : JAIA-002743 F☆☆☆☆

E206W : JAIA-003889 F☆☆☆☆

### ■用途

注入：コンクリート構造物等のひび割れ補修。モルタル・タイルの浮き注入(残存浮き代部)補修。  
樹脂モルタル用バインダー：樹脂モルタルとして、コンクリートやモルタルの欠損補修、工場床、道路、台座。

### ■特長

低圧注入用：自動式低圧樹脂注入工法の注入用エポキシ樹脂に適合します。  
低粘度：流動性が良く、微細な間隙のすみずみまで充てんできます。  
高強度：機械的強度および接着強さに優れます。  
低収縮：溶剤等の揮発物を含みませんので、ほとんど収縮しません。  
耐久性：硬化後の耐水・耐久・耐候性に優れます。  
湿潤面接着性：湿潤面接着性に優れます。

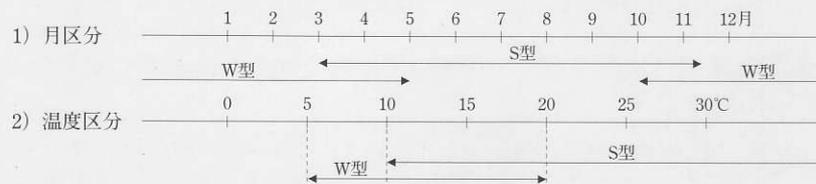
### ■性状

項目	E206S		E206W	
	主 剤	硬 化 剤	主 剤	硬 化 剤
主 成 分	エポキシ樹脂	変性脂環式ポリアミン ポリチオール	エポキシ樹脂	変性脂環式ポリアミン 変性脂肪族ポリアミン ポリチオール
外 観	無色透明液	淡褐色透明液	無色透明液	淡褐色透明液
混 合 比	主剤：硬化剤 = 2：1 (質量比)		主剤：硬化剤 = 2：1 (質量比)	
混 合 粘 度	500±200mPa・s (23℃)		500±200mPa・s (23℃)	
可 使 時 間	30±10分 (30℃, 500g)		55±10分 (15℃, 500g)	

\*数値は規格値ではありません。

### ■使用方法

- 施工面は、ホコリや油などを取り除き乾燥させてください。
- E206の主剤と硬化剤を2：1 (質量比) の混合比で計量し、充分に混合攪拌して使用してください。
- 一度に混合する量は、可使時間内に使いきれの量にしてください。
- 器具類に付着した樹脂は、硬化する前に有機溶剤でふき取ってください。
- 施工後24時間以上の養生が必要です。養生にあたっては、過度の振動、衝撃、水分などを与えないように注意してください。
- 低温時は硬化が著しく遅れます。原則として5℃以上の環境で使用してください。
- S型、W型の使い分けは原則として下記の通りです。



■技術資料

1. JIS A 6024-1998 <建築補修用注入エポキシ樹脂> 品質規格に基づく試験

品質	試験条件	品名	E206S		E206W	
			試験結果	JIS規格値	試験結果	JIS規格値
粘性	粘度 (mPa·s)	23±0.5℃	370	100~1000	420	100~1000
接着強さ (N/mm <sup>2</sup> )	標準条件	標準条件	9.7	6.0以上	9.2	6.0以上
		特殊条件				
		低温時	—	—	10.3	3.0以上
		湿潤時	8.8	3.0以上	8.3	3.0以上
		乾湿繰り返し時	9.1	3.0以上	9.2	3.0以上
硬化収縮率 (%)			2	3.0以下	2	3.0以下
加熱変化	質量変化率 (%)		4	5以下	2	5以下
	体積変化率 (%)		4	5以下	2	5以下
引張強さ (N/mm <sup>2</sup> )		標準条件	39.1	15.0以上	46.7	15.0以上
引張破壊伸び (%)		標準条件	7	10以下	9	10以下
種類および記号		低粘度形 [L]	一般用 [R]		冬用 [W]	

2. 初期硬化性

試験の環境条件	試験体の作製時	試験体の養生時	試験時	引張せん断接着強さ
標準条件 (E206S)	標準状態 (23±2℃、(50±5)%)	標準状態24時間	標準状態	7.2 N/mm <sup>2</sup>
低温条件 (E206W)	低温状態 (5±1℃)	低温状態36時間	低温状態	8.1 N/mm <sup>2</sup>

3. 日本道路公団 構造物施工管理要領 ひび割れ注入工法用エポキシ樹脂系ひび割れ注入材の品質規格1種に基づく試験

試験項目	試験方法	測定値例		規格		
		E206S	E206W			
未硬化の注入材	粘度 (Pa·s)	JIS K 6833	0.572	0.428	1.000 以下	
可	使用時間 (min)	温度上昇法	60	37	30 以上	
収	縮率 (%)	JIS A 6024	1.1	1.7	3.0 以下	
硬化した注入材	モルタル付着強さ	乾燥面 (N/mm <sup>2</sup> )	JIS A 6024	9	7	6 以上
		湿潤面 (N/mm <sup>2</sup> )	JIS A 6024	6	7	3 以上
付着力耐久性保持率 (%)		JIS A 6024	91	76	60 以上	

※養生：20±1℃・7日間

4. 硬化樹脂の性能規格 (社内規格値)

試験項目	品名	E206S	E206W	試験方法
比	重	1.15±0.05	1.20±0.05	JIS K 7112-1980
圧縮降伏強さ (N/mm <sup>2</sup> )		60.0以上	60.0以上	JIS K 7208-1995
引張せん断接着強さ (N/mm <sup>2</sup> )		10.0以上	10.0以上	JIS K 6850-1994

※養生：20±1℃・7日間

5. 樹脂モルタルの物性 (測定値例)

試験項目	樹脂/骨材	E206S	E206W	試験方法
圧縮強さ (N/mm <sup>2</sup> )	1/6	63.7	67.6	JIS R 5201-1997
曲げ強さ (N/mm <sup>2</sup> )	1/6	27.9	25.0	JIS R 5201-1997

※養生：20±1℃・7日間。骨材配合：珪砂4号：5号：6号=1：1：1

■梱包容量 ●E206：3kgセット (主剤：2kg、硬化剤：1kg) ……4セット入り/1ケース

■警告 健康に有害な物質を含有しています。かぶれやすい物質です。

注意事項：本品は皮フに付着したり蒸気を吸入すると、かぶれ、中毒やその他の健康障害を起こす恐れがあります。下記の注意事項を守って取り扱ってください。

1. 所定の用途以外には使用しない。
2. 作業場所は充分に換気する。
3. 取り扱い中は皮フにふれないように注意し、保護具を着用する。
4. 取り扱い後は、手洗いおよびうがいを充分に行う。
5. 作業衣などに付着した場合は、すみやかにその汚れをよく落とす。
6. 皮フに付着した場合はすみやかにふき取り、石ケンと水でよく洗い落とす。痛みや外観に変化がある場合には医師の診察を受ける。
7. 蒸気などを吸い気分が悪くなった場合は、空気の清浄な場所で安静にする。必要に応じ医師の診察を受ける。
8. 眼に入った場合は多量の水で洗い、必要に応じ医師の診察を受ける。
9. 保管条件：40℃以下。使用後密封。
10. 廃液は法令に従って処理すること。

※使用にあたっては、製品安全データシート (MSDS) をお読みください。

※本品は使用方法・使用条件によって本来の性能を発揮できない場合があります。事前に目的の用途に適合するか必ず確認の上、ご使用ください。(記載の性状等は2005年6月現在のものです。不明の点はお問い合わせ願います。)

国際単位系 (SI) による数値の換算は、1kgf=9.8N、1cP=1mPa·s、1kgf·cm=9.8×10<sup>-2</sup>J、1MPa=1N/mm<sup>2</sup>です。1N/mm<sup>2</sup>は約10.2kgf/cm<sup>2</sup>に相当します。

本資料の技術情報、標準処方例は当社の試験、研究に基づいたもので、信頼しうるものと考えますが、記載の諸性能および諸特性などは、材料や使用条件などにより本資料と異なる結果を生ずることがあります。実際の諸性能、諸特性などについては、ご需要家各位で試験、研究ならびに検討の上、ご使用いただきますようお願いいたします。

**コニシ株式会社** ボンド事業本部 大阪本社/大阪市中央区平野町2-1-2(沢の鶴ビル) 〒541-0046 TEL06(6228)2961 FAX06(6228)2927 東京本社/東京都千代田区神田錦町2-3(竹橋スクエア) 〒101-0054 TEL03(5259)5737 FAX03(5259)2144

名古屋支店 TEL052(262)8173 FAX052(262)8175 仙台営業所 TEL022(211)5031 FAX022(211)4990 金沢営業所 TEL076(223)1565 FAX076(223)4794  
福岡支店 TEL092(551)1764 FAX092(551)1545 北関東営業所 TEL027(324)3002 FAX027(324)1187 広島営業所 TEL082(507)1911 FAX082(507)6676  
札幌支店 TEL011(612)0211 FAX011(612)0219 厚木営業所 TEL046(229)9610 FAX046(229)9636 高松営業所 TEL087(835)2020 FAX087(835)4623

EテG02-15



古紙配合率100%再生紙を使用しています。

**E206**

1998. 5.20000(O)11-FD  
2004.10.20000(T) 9-FD  
2005. 7.30000(T) 7-FD